

<第5報告>

JITCO保険にみる技能実習生の疾病について

成井 貞行

(茨城県JAグループ監理団体「協同組合エコ・リード」)

J I T C O 保 険 に みる 技 能 実 習 生 の 疾 病 に つ い て

協同組合エコ・リード

日本農業労災学会のシンポジウムに参加するに際しまして、当組合が監理する技能実習生が罹患した疾病について報告したいと思えます。

採取した資料は、本組合が監理している技能実習生が病気やケガで J I T C O 保険に保険請求したデータに基づいております。

組合では実習生の傷病受診に際して、公的健康保険適用外の自己負担部分を補填するために、実習生には入国時点から J I T C O 保険に加入してもらっております。したがって実習生は傷病治療費に関しては特別な場合以外は、本人負担がありません。特別な場合とは、出産や歯科診療あるいは同一疾病の治療が 6 か月を超える場合などは保険からの補填がありません。

今回は、2016年から2020年の5年間の実習生の傷病治療について分析いたしました。

1. 協同組合エコ・リードの概要

当組合は、平成27年2月に求人であった県内の10軒の受入農家へ、ベトナムから招き入れた19名の技能実習生を配属し事業をスタートしました。

茨城県の農家が実習生を受け入れてきた歴史は古く、労働力不足を補うために平成8年ごろから中国からの農業研修生の受け入れを行ってきた経緯があり、県下のJAの中にはJAが監理団体となって中国からの研修生を中心に外国人材共同受入れ事業に取り組んできていました。

平成25年当時、県下12JAで1,250名ほどが農業技能実習生として来日しておりました。しかし、平成23年の東日本大震災に際して中国人実習生の大量帰国があったり、その後も実習生同士の殺傷事件や実習生をめぐる不祥事、失踪の多発もあってJAグループとして中国以外に実習生の求人を拡大することが検討されていきました。

こうした背景もあって、既存の12JA以外の農家からの外国人技能実習生の求人希望に応えるために、平成25年に県全体をカバーできる外国人技能実習生受け入れ監理団体として「協同組合エコ・リード」の設立がJA茨城県中央会で決議されました。

そしてエコ・リードは、既存のJAとの競争をさけるため12JAが取り組んでいなかったベトナムを送出し国として事業をスタートさせることになりました。

令和3年8月末時点で、エコ・リードは、ベトナム人312名、中国人104名、タイ人2名の計418名の実習生が在籍しています。受入農家は、畑作・野菜が123戸、施設園芸41戸、養豚1戸、酪農3戸の合計168名となっております。

2. 技能実習生の入国者数 (人)

出身国		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
ベトナム	男	61	83	75	115	111	74
	女	11	17	17	19	28	23
	計	72	100	92	134	139	97
中国	男		20	25	28	23	22
タイ	男				2		
合計		72	120	117	164	162	119

2015(平成 27)年に受入事業がスタートし、2018(平成 30)年に実習を修了し帰国する実習者がいましたが、その後順次、入国・帰国を繰り返すこととなります。

組合は、毎年2月・3月・5月・7月・8月・10月の年6回の実習生受け入れを行うことにしていますが、2020(令和 2)年はコロナ禍によりベトナムからの入国者の一部が翌年になりました。

3. 技能実習生の在籍者数 (人)

出身国		2016年末	2017年末	2018年末	2019年末	2020年末
ベトナム	男	136	192	248	264	294
	女	26	42	51	56	68
	計	162	234	299	320	362
中国	男	19	41	60	66	64
タイ	男			2	2	2
合計		181	275	361	388	428

それぞれの年度末の実習生の在籍者数です。実習生の中には3年実習終了を待たずに途中帰国したり失踪したりする者がいるので、前年入国者の累積が年末在籍者数とはなりません。

2020(令和 2)年は、帰国困難となり特定活動で在留延長している実習生が含まれています。

4. 何らかの疾病で病院を受診した実習生数 (人)

出身国		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
ベトナム	男	29	61	73	100	117
	女	11	16	20	23	23
	計	40	77	93	123	140
中国	男	6	9	20	22	3
タイ	男			1	1	
合計		46	86	114	146	143

5. 病院を受診した実習生の割合（4受診者数/3在籍者数）

出身国		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
ベトナム	男	21.3%	31.8%	29.4%	37.9%	39.8%
	女	42.3	38.1	39.2	41.1	33.8
	計	24.7	32.9	31.1	38.4	38.7
中国	男	31.6	22.0	33.3	33.3	4.7
タイ	男			50.0	50.0	0.0
合計		25.4%	31.3%	31.6%	37.6%	33.4%

5表は、年末在籍者数で年間の受診者数の割合を示したものです。総じて実習生の35%ぐらいが、何らの疾病治療のために病院を受診しています。中でも女性の受診者が男性よりも多いことがわかります。

6. 受診者数と受診回数 (人)

回数	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020
1回	29	52	65	75	87	63.0	60.5	57.0	51.4	60.8
2回	12	19	28	36	38	26.1	22.1	24.6	24.7	26.6
3回	3	8	8	19	8	6.5	9.3	7.0	13.0	5.6
4回	1	2	3	10	4	2.2	2.3	2.6	6.8	2.8
5回	1	4	5		4	2.2	4.7	4.4		2.8
6回			2	4	1			1.8	2.7	0.7
7回			2	1				1.8	0.7	
8回										
9回		1		1	1		1.2		0.7	0.7
10回										
11回										
13回			1					0.9		
計	46	86	114	146	143	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
受診総回数	71	151	221	284	238					

受診者数（上記の「計」）は、4表の合計数に同じ。受診者のうち約60%は受診回数が1回で済んでいます。2回受診者を含めると85%が2回までの受診で済んでいます。

1人で年間3回以上の受診をしている実習生は、複数の傷病による受診となっています。また、1人で年間5回以上受診した実習生の病名について6-2表に記載しました。

6-2. 同一実習生が複数回受診した疾病名調べ（5回以上受診した実習生の傷病名）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
5回	痒み(頭部)2・痒み(全身)1・打ち身1・噛み傷1	腹痛1・あせも1・手の痒み1・湿疹2	かゆみ1・急性腸炎1・右鼠蹊部ヘルニア3		インフルエンザ1・喉痛1・内痔核2・外耳炎1
		足のイボ4・耳の聞こえ1	湿疹1・吹出物1・目のゴミ・再検査1・かぶれ1		耳痛2・痔1・湿疹2
		倦怠感3・再検査2	内耳炎・鼓膜小穿孔5		かぜ1・鼻炎1・腹痛2・カンジダ症1
		Iga 腎臓炎5	腱鞘炎1・尿路結石2・排尿痛2		腹痛2・腸炎1・尿路感染症1・口内炎1
			痔4・鼻づまり1		
6回			目の痒み2・角膜炎2・アレルギー炎症1・目の充血1	腱鞘炎1・腰痛3・捻挫1・筋肉痛1	イボ4・腰痛2
			かぜ1・目のゴミ1・虫刺され1・全身だるさ1・腎臓検査1・ドライアイ1	尾骨痛1・痔1・感染症1・喉腫れ3	
				イボ6	
7回			不眠1・頭痛1・かぜ2・腹痛1・喉通1・熱中症1	切り傷1・胃痛5・胃炎1	
			腰痛2・かぜ3・胸の痛み2		
9回		再検査1・胃痛8		外耳炎1・胃炎3・胃痛2・イボ3	腰痛1・魚の目8
13回			イボ5・胃痛5・虫刺され1・腕の痒み2		

*病名の後の数字は、同病での受診回数です

7. 症状別受診者数ならびに受診回数調べ

No.	症 状 分 類	受診者数 (人)					同一症状での受診回数 (回)				
		2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020
1	風邪・インフルエンザ・扁桃腺炎・気管支炎・咽頭炎	1	12	13	22	30	1	12	20	26	34
2	腹痛・胃炎・食あたり・吐き気・腸炎・腎炎・膀胱炎・虫垂炎・食道炎	10	19	21	30	32	12	32	32	53	43
3	湿疹・蕁麻疹・皮膚炎・アレルギー・かぶれ・水疱瘡・粉瘤・浮腫・帯状疱疹	17	10	26	38	21	20	12	33	47	24
4	頭痛・めまい・倦怠感	1	4	6	3	4	1	6	9	3	4
5	動悸・胸の痛み・血圧症・心筋症	1	1	3	2	2	1	1	3	4	3
6	腰痛・ひざ痛・筋肉痛・背筋痛・首肩痛・ヘルニア・捻挫・腱鞘炎・手足痛・手足のむくみ	8	18	29	42	32	10	27	38	64	40
7	いぼ・魚の目	1	2	2	7	9	1	5	7	20	20
8	切り傷・擦り傷・打撲・虫刺され	9	11	22	13	13	10	12	25	15	16
9	結膜炎・ものもらい・ドライアイ・目痛み・痒み	3	8	9	13	14	4	10	15	13	14
10	耳痛・鼓膜炎・中耳炎・外耳炎		5	4	6	7		5	8	6	9
11	鼻炎・蓄膿症・鼻血・口内炎・花粉症	2	2	2	3	8	2	3	2	3	8
12	痔・便秘・尿管結石・尿道炎・前立腺炎	2	6	3	9	7	2	9	11	10	8
13	生理痛・月経困難症・バセドウ病	2	2		1	3	4	4		2	3
14	定期健康診断の再検査	2	11	12	12	7	2	12	15	16	8
15	その他(不眠症・熱中症・脱水症)	1	1	3	2	4	1	1	3	2	4
	合 計	60	112	155	203	194	71	151	221	284	238

7表については、症状分類が適切であるかどうか疑義があるところですが、身体の部位ごとをベースに分類を試みました。しかし、目の痒み・鼻炎が花粉症によるものかどうか判断のつかないことや、胸の痛みが筋肉痛なのかどうかなど判断に迷うところがありました。

実習生が罹患した症状の多い順番をみると、「腰痛・筋肉痛」、その次は「湿疹・かぶれなど皮膚炎」、次に「腹痛・胃痛など」、次に「風邪によるもの」となっています。

また、年に1回実施している実習生の定期健康診断で再検査を求められる者も比較的多数ありました。

同一疾病により複数回数の受診を余儀なくされるものとしては、「イボ・魚の目」、「痔」、「胃炎・腸炎」、「湿疹など皮膚炎」となっています。

なお、歯科診療についてはJITCO保険の対象外なので資料がありません。

8. 症状別の受診者負担金調べ

No.	症 状 分 類	負担額の平均 (円)					最高負担額 (円)				
		2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020
1	風邪・インフルエンザ・扁桃腺炎・気管支炎・咽頭炎	7,060	3,027	1,854	2,849	2,723	7,060	4,870	3,890	10,980	12,710
2	腹痛・胃炎・食あたり・吐き気・腸炎・腎炎・膀胱炎・虫垂炎・食道炎	4,877	10,967	11,151	6,370	5,822	14,060	141,992	121,010	120,027	36,600
3	湿疹・蕁麻疹・皮膚炎・アレルギー・かぶれ・水疱瘡・粉瘤・浮腫・帯状疱疹	3,719	1,958	2,745	3,196	6,069	10,480	2,830	8,230	15,300	94,854
4	頭痛・めまい・倦怠感	11,750	3,647	3,637	3,557	5,033	11,750	6,140	6,390	5,930	7,020
5	動悸・胸の痛み・血圧症・心筋症	2,300	9,960	3,363	6,563	5,497	2,300	9,960	5,370	19,192	9,760
6	腰痛・ひざ痛・筋肉痛・背筋痛・首肩痛・ヘルニア・捻挫・腱鞘炎・手足痛・手足のむくみ	3,070	3,252	3,748	6,657	3,773	6,670	9,730	12,890	125,686	14,110
7	いぼ・魚の目	6,040	4,860	1,353	1,874	2,199	6,040	19,760	1,960	7,620	11,570
8	切り傷・擦り傷・打撲・虫刺され	2,467	2,973	3,244	4,392	3,618	5,260	8,020	6,880	27,000	10,780
9	結膜炎・ものもらい・ドライアイ・目痛み・痒み	3,907	2,696	2,068	3,583	2,404	8,210	4,910	4,330	12,500	3,060
10	耳痛・鼓膜炎・中耳炎・外耳炎		5,580	3,374	2,917	3,158		19,270	11,250	5,650	4,150
11	鼻炎・蓄膿症・鼻血・口内炎・花粉症	1,515	4,184	3,845	3,537	3,321	1,980	5,373	6,350	4,920	7,700
12	痔・便秘・尿管結石・尿道炎・前立腺炎	2,935	2,792	12,259	4,547	4,049	3,860	3,870	67,482	9,870	7,500
13	生理痛・月経困難症・バセドウ病	8,572	5,041		2,620	1,973	10,724	6,800		3,800	2,720
14	定期健康診断の再検査	1,070	2,436	2,103	5,878	3,023	1,290	6,060	5,800	17,150	8,820
15	その他(不眠症・熱中症・脱水症)	1,740	3,670	4,523	1,755	3,498	1,740	3,670	7,220	1,910	8,880

8表は、症状分類別に実習生が負担した診療1回ごとの診察代金・治療代金について調べたものです。

高額なものについては、入院加療や手術費用が含まれています。主な高額治療費は次の通りです。

年度	病名	治療費(円)	
2020	帯状疱疹	94,854	
	腹痛	20,146	
	腸炎	36,660	
	腸炎	15,310	
	腎炎	13,370	
	咳喘息	12,710	
2019	右鼠蹊部ヘルニア	125,686	
	虫垂炎	120,027	
	結核の疑い	33,470	入院検査費用
	鼠蹊部ヘルニア	79,917	
	お尻のおでき	15,300	
2018	腸閉塞	121,010	癒着性イレウス
	右鼠蹊部ヘルニア	20,530	治療3回分
	血尿・尿路結石	83,132	治療2回
	尿路結石・排尿痛	38,870	治療4回分
	胃痛	129,778	治療5回分
	中耳炎	18,230	治療4回分
2017	Iga腎症(腎炎)	113,730	入院を含む5回分
	耳の聞こえ	19,270	
	ウイルス性イボ	19,760	
	バセドウ病	16,200	治療3回分
	虫垂炎	141,992	
2016	バセドウ病	20,704	治療2回分
	逆流性食道炎	18,750	治療2回分

まとめ

今回の報告は、組合が J I T C O 保険に請求した治療代金の自己負担分に基づいて資料分析した結果を作成したものです。必ずしも請求月に治療がおこなわれたものではありませんが、月ごとの請求件数をみると冬から春先（10月～3月）にかけて、他の月より受診回数が若干多い傾向が見られますが、毎月10～30名ほどの受診者がおり、その都度、組合職員と通訳が実習生に同伴して病院への送迎をおこなっています。また同じ日に複数の通院依頼が受入農家からあつたりするなど、組合業務の負担となったりもしています。

今回の調査では、実習生が手術などで実習を何日休んだのか調べられませんでした。受入農家には傷病などより実習を休む場合には、有給休暇を充てるようお願いしています。